SONY

取扱説明書
NWD-W202

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために・使用上のご注意」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。

この取扱説明書と別冊の「安全のために・使用上のご注意」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

4-151-415-**03**(1)

ZAPPIN再生とは ZAPPIN™

ZAPPIN(ザッピン)再生とは、曲の一部のみを一定の長さだけ、次々と連続再生(ダイジェスト再生)する再生方法です。

通常の再生

♪1 ♪2 ♪3 ♪4

通常の再生からZAPPIN再生へ

Zappin in!(ザッピン イン)

ZAPPIN再生

♪1 ♪2 ♪3 ♪4

曲の一部(サビ部分など)

ZAPPIN再生の時間は、Short(ショート)とLong(ロング)の2種類があります。

ZAPPIN再生から通常の再生に戻し、曲を頭から再生

Zappin out!(ザッピン アウト)

通常の再生

♪1 ♪2 ♪3 ♪4

操作方法については、☞「**4** 音楽を再生する」をご覧ください。

サビ部分を連続再生するには

SonicStageを使い、「CDから取り込み」を行う、または「ツール」－「楽曲の12音解析を開始」を選択して楽曲の解析を行ったあと、楽曲を本機に転送すると、サビ情報が付加され、ZAPPIN再生時に曲の盛り上がり部分などをサビ部分として連続再生できます。ただし、リニアPCM(.wav)、AAC-LC(.mp4/.m4a)ファイルにはサビ情報は付加できません。

SonicStageは本体メモリに内蔵されています。

インストールのしかたは、☞「**1** SonicStageをインストールする」をご覧ください。

付属品を確かめる

- 本体(1)

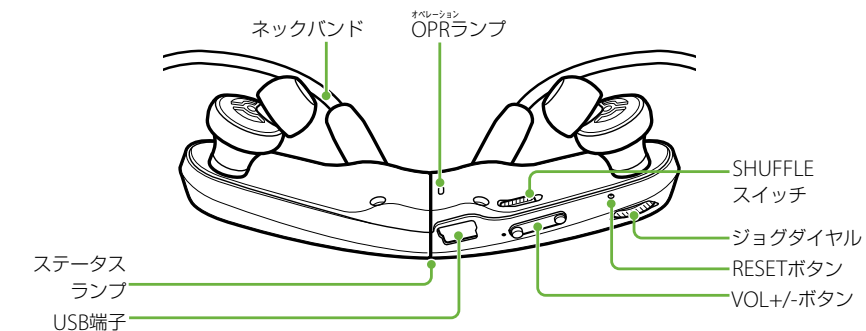
- スタンド(1)
  USB接続ケーブル付き
- 交換用イヤーピース(Sサイズ、Lサイズ)(各サイズ2個1組)
- ホルダー(1)
- 取扱説明書(本書)(1)
  取扱説明書は、本体メモリ内にあるPDFファイルでもご覧いただけます。
- 安全のために・使用上のご注意(1)
- 保証書(1)
- カスタマー登録のお願い(1)
- ソニーご相談窓口のご案内(1)
- SonicStage(1)(本体メモリに内蔵)

イヤーピースの取り付けかた

お買い上げ時には、Mサイズが装着されています(Lサイズ、Sサイズは付属)。より良い音質を楽しんでいただくため、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、イヤーピースが耳にぴったりするよう装着してください。

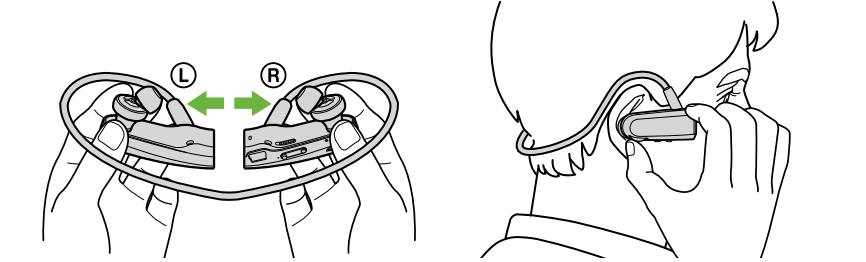
イヤーピースを交換する際には、イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを回転しながら本機にしっかり取り付けてください。

イヤーピースが破損した場合には、別売りのイヤーピース(EP-EX1)をご購入ください。

各部のなまえ

装着のしかた

① **左(L)右(R)を確認する。**

② **本体の左右をはなす。**
本体は磁石でくっついています。

③ **ネックバンドを首にかけて、耳に付ける。**

ホルダーへの収納のしかた

本機を使わないときには、ホルダーにしまうことで、本体を保護し、本体の磁石部分の磁気漏洩を防ぎます。持ち運ぶときは必ずホルダーに収納してください。

ここに磁石があります。本機をホルダーに収納していないときに磁気を利用したカード類を近づけると、カードの磁気が変化して使えなくなることがあります。

指を添えて、カチッというまで入れる。

1 SonicStageをインストールする

本機の本体メモリ内に、SonicStageが保存されています。次の手順に従って、パソコンにインストールしてください。

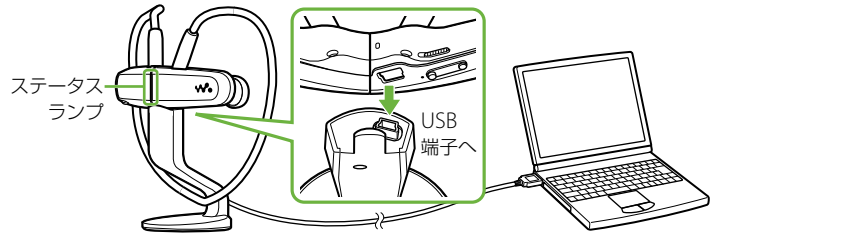
インストールする前に、☞裏面の「動作環境」を確認してください。

すでにSonicStageがインストールされている場合は、あらかじめSonicStageのデータをバックアップすることをおすすめします。

① **パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。**
Administrator権限、またはコンピューターの管理者でログオンしてください。

② **起動中のソフトウェアを終了する。**
インストール中の負荷が大きくなったり、正しくインストールできない恐れがあるため、ウイルスチェックソフトを含め、すべての起動中のソフトウェアを終了してください。

③ **本体をスタンドに接続する。**

④ **スタンドのUSB接続ケーブルを、パソコンに接続する。**

自動的に操作を指示する画面が表示されます。
表示されない場合は、手順⑤のヒントをご覧ください。

⑤ **[ウォークマン ソフトウェアのインストーラーを起動]をクリックする。**

Windows XPの場合 / Windows Vistaの場合

Windows XPの場合は、[OK]をクリックしてください。
Windows Vistaの場合は、[ウォークマン ソフトウェアのインストーラーを起動]をダブルクリックしてください。インストーラーが起動したら、手順⑥に進んでください。

ヒント
- インストーラーが起動しない場合は、Windowsのスタートメニューから[マイコンピュータ](Windows Vistaでは[コンピュータ])をクリックし、[WALKMAN]－[Install]－[SetupLauncher.exe]の順にダブルクリックしてください。

⑥ **使用許諾契約に同意して、[次へ]をクリックする。**

⑦ **[SonicStage V]を選択し、[インストール]をクリックする。**
画面の指示に従って操作してください。
インストールに時間がかかることがあります。また、インストール後に再起動が必要な場合があります。

ご注意
- 必ず本機に付属のSonicStageを、パソコンにインストールしてご使用ください。SonicStage 5.1以前のバージョンでは、転送する機器として本機が認識されません。
- SonicStageをお使いになるときの制限事項について詳しくは、SonicStageヘルプ内の「NWD-W202をお使いの方へ(必ずお読みください)」をご覧ください。

ヒント
- 本体メモリ内のSonicStageは、本機の空き容量を増やすために、インストール後に削除することができます。詳しくは☞裏面の「SonicStageを本機から削除する」をご覧ください。

取扱説明書をパソコンで見るには

SonicStageインストールの手順⑦で「取扱説明書」を選択すると、本書と同じ内容のPDFマニュアルをパソコンにインストールできます。

インストール後に取扱説明書(PDF)をAcrobat Reader*[1]で見るには、デスクトップに作成されたショートカット(NWD-W200 シリーズ 取扱説明書)をダブルクリックするか、Windowsのスタートメニューから[マイコンピュータ](Windows Vistaでは[コンピュータ])－[ローカルディスク(C:)]－[Program Files]－[Sony]－[Manuals]－[NWD-W200 シリーズ 取扱説明書]の順にクリックします。

*[1] Adobe Acrobat Reader 5.0以降、またはAdobe Readerが必要です。Adobe Readerはインターネットから無償でダウンロードできます。

2 音楽を取り込む/転送する

音楽を取り込む

SonicStageを使って、CDなどの曲をパソコンに取り込みます。あらかじめ取り込んである曲を転送する場合は、あらためて取り込む必要はありません。

① **デスクトップの (SonicStage)アイコンをダブルクリックして、SonicStageを起動する。**

② **音楽CDをパソコンのドライブに入れ、[CDから取り込み]をクリックする。**

③ **[取り込み開始]をクリックする。**
CDの曲がすべてパソコンに取り込まれます。
- 曲を選んで取り込むこともできます。
- 曲の取り込み時に12音解析が行われます。

音楽を転送する

① **スタンドを使って本機をパソコンに接続する。**

② **SonicStageの[機器へ転送]をクリックする。**

③ **転送する曲を選び、→をクリックして曲を転送する。**
転送中は本機のステータスランプが明るく点滅します。

ヒント
- 曲の取り込みや転送のヒントやご注意については、☞裏面の「音楽を取り込むときのヒント」、「音楽を取り込むときのご注意」、「音楽を転送するときのご注意」をご覧ください。
曲の取り込みと転送について詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。

ご注意
- SonicStageから転送できるすべてのファイルが再生できるわけではありません。再生できるファイルの種類については、☞裏面の「主な仕様」をご覧ください。

3 充電する

ご購入後は、はじめに充電を行ってください。パソコンに接続して音楽を転送している間も充電されます。

① **スタンドを使って、起動しているパソコンに本機を接続する。**
初めてお使いになる場合やしばらくお使いにならなかった場合は、充電が開始されるまでやパソコンに認識されるまでに数分時間がかかることがあります。

Windowsの操作を指示する画面が表示されたら、Windwos XPの場合は[キャンセル]を、Windows Vistaの場合は ✕ をクリックしてください。

充電が始まります。充電中は本機のステータスランプがゆっくり点滅し、充電が完了すると、ステータスランプは薄暗く点灯します。

別売りのACアダプター(AC-NWUM50A)を使っても充電できます。ACアダプター使用時は、充電が完了するとステータスランプが消灯します。
充電時間と電池の持続時間については、☞裏面の「主な仕様」をご覧ください。

電池残量を確認する

本機の電池残量はOPRランプで確認することができます。

再生中はOPRランプが約5秒間隔で緑色に点滅し、電池残量が少なくなるとOPRランプの色が赤に変わります。OPRランプの色が赤に変わったら充電してください。

緑 → 赤 → 赤の速い点滅

電池がなくなると、赤の速い点滅とともにピーーというエラー音が鳴り、操作はできません。

4 音楽を再生する

通常再生

♪1 ♪2 ♪3

再生停止する

ジョグダイヤルをクリック感があるまで押す。

通常再生へ

ZAPPIN再生中にジョグダイヤルを押す。

Zappin out

ヒント
- ジョグダイヤルを押してから再生開始までの間はOPRランプが緑と赤に交互に点滅し、ビープ音が鳴り続けます。OPRランプの点滅とビープ音が鳴り終わるまでお待ちください。
- ☞裏面の「音楽を再生するときのヒント」もあわせてご覧ください。

ZAPPIN再生

♪1 ♪2 ♪3

曲の一部(サビ部分など)を約4秒間再生して次の曲に切り換わっていきます。
- サビ部分が検出できない曲の場合は、曲の始まりから約45秒後の部分から再生されます。1曲の長さが約45秒に満たない曲の場合は、45秒より前の位置から再生されます。

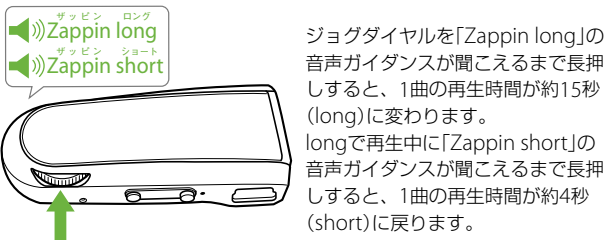
ZAPPIN再生中に曲戻し/曲送り/シャッフル再生する

ZAPPIN再生中にも曲戻し/曲送り、シャッフル再生が可能です。操作方法は通常再生と同じです。

ZAPPIN再生時間を変更する

ZAPPINの再生時間はlongとshortに変更できます。

音声ガイダンスが聞こえるまで長押しする。

ジョグダイヤルを「Zappin long」の音声ガイダンスが聞こえるまで長押しすると、1曲の再生時間が約15秒(long)に変わります。
longで再生中に「Zappin short」の音声ガイダンスが聞こえるまで長押しすると、1曲の再生時間が約4秒(short)に戻ります。

ZAPPIN再生から本機を停止する

ジョグダイヤルを押して通常再生にしたあと、再度ジョグダイヤルを押してください。

音楽を取り込むときのヒント

- SonicStageではじめて音楽CDを利用するときは、ドライブのチェックが行われる場合があります。ドライブチェックが表示された場合は、画面に従って操作してください。
- すでにパソコンに保存されている曲(MP3、WMA*、ATRAC*、AAC*など)もSonicStageに取り込むことができます。

* 本機では、著作権保護されたファイルは、取り込めません。

- インターネットに接続しておけば、CD情報(曲名やアーティスト名など)があれば自動で取得できます。
- 音楽ファイル形式とビットレートを変更して取り込むことができます。

音楽を取り込むときのご注意

- SonicStageを使用中(CD録音中、曲の取り込み中、本機への転送処理中)にパソコンがスリープ/スタンバイ/休止状態へ移行すると、データが失われたり、SonicStageが正常に復帰しない場合がありますのでご注意ください。
- 著作権保護された音楽ファイルは、本機に転送しても再生できません。
- 「mora」、「着うたフル」で購入した音楽ファイルは本機では再生できません。
- オールインワンコンポ(CMT-M35WM等)、ネットジューク、PlayStationと本機を直接接続して、音楽ファイルの転送はできません。

音楽を転送するときのご注意

- USB接続中は本機の操作は行えません。
- ステータスランプが明るい点滅中にUSBケーブルをはずさないでください。転送中のデータや本機内のデータが破損することがあります。
- ご利用いただけるSonicStageのバージョンは5.2以上です。
- SonicStageで取り込んだ以下のファイルはATRACの拡張子.omaとして変換され、SonicStageから転送できます。
  - AACの拡張子.3gp, .oma
  - HE-AACの拡張子.mp4, .m4a
  - リニアPCMの拡張子.oma
  - ATRAC Advanced Lossless
- 著作権保護されたコンテンツや、ATRACの拡張子.aa3のコンテンツは転送できません。
- 転送した曲は本機では削除できません。パソコンと本機を接続し、SonicStageから転送した曲はSonicStageで、Windowsのエクスプローラで転送した曲はWindowsのエクスプローラを使って削除してください。
- 電源を接続していないノートパソコンと本機を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。本機を接続したまま長時間放置しないでください。
- オールインワンコンポ(CMT-M35WM等)、ネットジューク、PlayStationと本機を直接接続して、音楽ファイルの転送はできません。

音楽を再生するときのヒント

- 本機の曲の再生順はファイル名やフォルダ名の順番(半角数字、半角アルファベット、全角ひらがな、全角カタカナ、漢字、全角数字、全角アルファベット、半角カタカナの順)になります。ファイルやフォルダが置かれている階層内では、階層が高い順に再生されます。
- 最後の曲まで再生されると、自動的に最初の曲に戻り、再生を続けます。
- ZAPPIN再生は、お買い上げ時は、Zappin shortに設定されています。次回からは、変更した再生時間でZAPPIN再生を行います。
- ZAPPIN再生のまま本体左右をくっつけて電源を切った場合は、次回再生開始時もZAPPIN再生になります。

使用上のご注意

使用上のご注意については、別冊の「安全のために・使用上のご注意」をご覧ください。

その他の操作

Windowsのエクスプローラを使って転送する

Windowsのエクスプローラで、直接本機内の「WALKMAN」-「MUSIC」内に曲をドラッグアンドドロップしても転送できます。本機内のフォルダの階層制限は最大8階層までです。

ご注意

- Windowsのエクスプローラでの直接転送では、音楽解析(12音解析)は行われません。
- 「MUSIC」フォルダのフォルダ名は変更しないでください。
- 「MUSIC」フォルダ以外にドラッグアンドドロップで転送した曲は、SonicStageでは表示されません。
- 著作権保護された音楽ファイルは、本機に転送しても再生できません。
- 「mora」、「着うたフル」で購入した音楽ファイルは本機では再生できません。

音量を調節する

本機の音量はVOL+/-ボタンで調整します。音量の調節は0から30までの31段階で行えます。お買い上げ時は「15」に設定されています。

音量を「0」にして電源を切る、または再生を停止させた場合、次回再生時は自動的に「1」になります。

音もれを抑える(音量リミットAVLS)

AVLSの設定をオンにすることで、音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことへの危険を少なくし、より快適な音で聞くことができます。

お買い上げ時はAVLSがオフに設定されています。

1. **本体の左右をくっつけて電源を切る。**
2. **本体の左右をはなす。**
3. **VOL+ボタンを押しながら、ジョグダイヤルをステータスランプが点灯するまで、約5秒間長押しする。**
   ジョグダイヤルとVOL+ボタンから指をはなすとステータスランプが消灯し、OPRランプが緑に2回点滅し、AVLS設定がオンになります。
   音量は一定レベル以上には上がらなくなります。

AVLS設定をオフにするには、上記手順1 ～ 3を再度行います。AVLS OFFに設定したときは、手順3でOPRランプが赤に2回点滅します。

SonicStageを本機から削除する

本機のメモリ内のSonicStageは以下の方法、または本機を初期化(☞次項を参照)することで削除できます。削除の前に必要に応じてInstallフォルダをバックアップすることをおすすめします。

1. **スタンドを使って本機をパソコンに接続する。**
2. **Windowsのスタートメニューから[マイコンピュータ](Windows Vistaでは[コンピュータ])をクリックし、[WALKMAN]をダブルクリックする。**
3. **Installフォルダと、Autorun.infファイルを削除する。**
   SonicStageを誤って削除した場合は、下記の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページからダウンロードできます。
   http://www.sony.co.jp/walkman-support/

本機を初期化する

本機内のデータを消去し、設定をお買い上げ時の状態に戻します。

ご注意

- 再生停止中のみ初期化が行えます。
- 本機の電池残量が少なく、OPRランプが赤色に点灯するときは初期化できません。
- 本機内のデータや、サンプル曲、SonicStage、取扱説明書もすべて消去されます。
  SonicStageが必要な場合は、「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページ
  http://www.sony.co.jp/walkman-support/
  からダウンロードしてください。
- 本機をパソコンで初期化しないでください。

1. **本体の左右をくっつけて電源を切る。**
2. **本体の左右をはなす。**
3. **ジョグダイヤルをステータスランプが速く点滅するまで、約15秒間長押しする。**
   ジョグダイヤルから指を離すと、OPRランプが赤に点灯します。
4. **OPRランプが赤に点灯して30秒以内にジョグダイヤルをまわす。**
   ステータスランプが消灯し、ジョグダイヤルをまわすたびにOPRランプが緑と赤に切り換わります。
5. **OPRランプを緑に点灯させているときにジョグダイヤルを押す。**
   OPRランプが緑の速い点滅となり初期化が実行されます。OPRランプが消灯すると初期化が完了します。
   手順4でOPRランプを赤に点灯させているときにジョクダイヤルを押すか、操作をしないで30秒以上経過すると初期化はキャンセルされます。

ご注意

- 初期化終了後、本体内部のデータベースを再構築するため、その間は曲の転送などの操作ができないことがあります。

ファームウェアをアップデートする

本機は、最新のファームウェアをインストールすることで、新しい機能の追加などを行えます。最新のファームウェアおよび更新の方法について詳しくは、「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページでご案内しておりますのでご確認ください。

http://www.sony.co.jp/walkman-support/

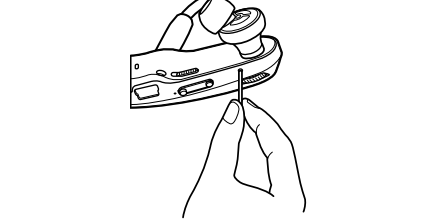
1. **「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページから、アップデートプログラムをダウンロードする。**
2. **スタンドを使って本機をパソコンに接続し、アップデートプログラムを起動する。**
3. **アップデートプログラムのメッセージに従ってアップデートを行う。**

本機の情報を表示する

アップデートの確認のために、本機の型名などの情報を表示するには、スタンドを使って本機をパソコンに接続して、「WALKMAN」を表示し、フォルダ内のinformation.txtで確認してください。

故障かな？と思ったら

本機の操作中に困ったときや、トラブルが発生したときは、次の手順で解決方法をご確認ください。

1. **次の「症状と対策」の各項目で調べる。**
2. **スタンドを使って本機をパソコンに接続して、充電をする。**
   充電することで問題が解決することがあります。
3. **再生停止中にクリップなどの細い棒で、RESETボタンを押す。**
   動作中にRESETボタンを押すと、本機に保存しているデータや設定が消去される場合があります。
4. **「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページで調べる。**
   http://www.sony.co.jp/walkman-support/
5. **手順1 ～ 4を確認しても問題が解決しないときは、ソニーの相談窓口(☞「お問い合わせ窓口のご案内」)またはお買い上げ店に相談する。**

症状と対策

充電できない

- スタンドが本機に正しく接続されていない。
  → いったんはずして、接続し直してください。
  → 付属のスタンドを使用してください。
- 5 ℃～ 35 ℃の範囲外の環境で充電している。
  → 5 ℃～ 35 ℃の環境で充電してください。
- パソコンの電源が入っていない。
  → パソコンの電源を入れてください。
- パソコンがスタンバイ(スリープ)、休止状態に入っている。
  → パソコンのスタンバイ(スリープ)、休止状態を解除してください。
- 上記に当てはまらない場合は、本機のRESETボタンを押してからUSB接続をし直してください。

充電がすぐに終わる

- 満充電に近い場合、すぐに充電が終わります。

電源が入らない

- 本体の左右がくっついた状態になっている。
  → 本体の左右をはなしてジョグダイヤルを押してください。
- 電池が消耗している。
  → 本機をパソコンにUSB接続して、充分に充電してください。(☞表面「充電する」)

電源が入るまでに時間がかかる

- ファイルやフォルダの数が多い場合は、起動するまでに時間がかかる場合があります。起動中は起動音が鳴ります。

電源が入らない。OPRランプが赤色に点滅して、「ピーー」というエラー音が鳴る

- 電池残量がありません。
  → 充電してください。(☞表面「充電する」)

電源が入らない。OPRランプが赤色に点灯して、「ピピッ、ピピッ、ピピッ」というエラー音が鳴る

- 本機の初期化に失敗したか、またはパソコンで本機を初期化した。
  → 本機で再度初期化をしてください。(☞「本機を初期化する」)
- 本機に再生できる曲がない。
  → 本機に再生できるファイルを転送してください。

電池の持続時間が短い

- 5 ℃以下の環境で使用している。
  → 電池の特性によるもので故障ではありません。
- 充電時間が足りない。
  → ステータスランプが点灯するまで充電してください。充電中はステータスランプがゆっくり点滅します。
- 本機を長期間使用していなかった。
  → 何回か充放電を行うと、電池性能が回復します。
- 電池を充分に充電しても、使える時間がお買い上げ時の半分くらいになったときは電池が劣化しています。
  → ソニーサービス窓口にお問い合わせください。

音楽が転送できない

- スタンドが本機に正しく接続されていない。
  → いったんはずして、接続し直してください。
- 本機の空き容量が不足している。
  → 不要なデータをパソコンで削除して、空き容量を増やしてください。
  → 本機に転送できる最大曲数は2,000、最大フォルダ数は500です。
- 本機で再生できない形式の音楽ファイルは転送できません。
  → 再生できるファイルを本機に転送してください。(☞「再生できるファイルの種類」)

再生できない

- パソコンとUSB接続している。
  → パソコンとの接続中は本機の操作はできません。

プレイリスト通りの再生順にならない

- プレイリストの転送はできますが、プレイリストの再生順については本機の再生規則に従った再生順になります。(☞「音楽を再生するときのヒント」)

再生できない。OPRランプが赤色に点灯して、「ピピッ、ピピッ、ピピッ」というエラー音が鳴る

- 本機に再生できる曲がない。
  → 本機に再生できるファイルを転送してください。
- 本機で再生できない形式の音楽ファイルや、DRMで著作権保護された曲を再生しようとした。
  → 再生できるファイルを本機に転送してください。(☞「再生できるファイルの種類」)再生できないファイルが不要な場合、本機から削除してください。

音が聞こえない

- 音量がゼロになっている。
  → 音量を上げてください。

再生音が大きくならない

- AVLS設定がオンに設定されています。
  → AVLS設定をオフに設定してください。(☞「音もれを抑える(音量リミットAVLS)」)

ZAPPIN再生のときに、サビ部分が再生されない

- 12音解析をしていない。
  → SonicStageで、12音解析を行ってください。
- リニアPCM(.wav)、AAL_LC(.mp4/.m4a)にはサビ情報が付加できません。

主な仕様

再生できるファイルの種類

音声圧縮形式	
MP3	ファイル形式：MP3(MPEG-1 Layer3)ファイル 拡張子：.mp3 ビットレート：32 ～ 320 kbps、可変ビットレート(VBR)対応 サンプリング周波数[*1]：32、44.1、48 kHz
WMA[*2]	ファイル形式：ASFファイル 拡張子：.wma ビットレート：32 ～ 192 kbps、可変ビットレート(VBR)対応 サンプリング周波数[*1]：44.1 kHz
AAC-LC[*2]	ファイル形式：MP4ファイル 拡張子：.mp4、.m4a ビットレート：16 ～ 320 kbps、可変ビットレート(VBR)対応[*3] サンプリング周波数[*1]：8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、48 kHz
リニアPCM	ファイル形式：Wave-Riffファイル 拡張子：.wav ビットレート：1,411 kbps サンプリング周波数[*1]：44.1 kHz
ATRAC[*2]	ファイル形式：OMAファイル 拡張子：.oma ビットレート:48 ～ 352 kbps(66[*4]、105[*4]、132 kbpsはATRAC3) サンプリング周波数[*1]：44.1 kHz

*1 すべてのエンコーダーに対応しているわけではありません。
*2 著作権保護されたファイルは再生できません。
*3 サンプリング周波数によっては、規格外および保証外の数値も含みます。
*4 SonicStageでは、ATRAC3 66/105 kbpsのCD録音はできません。

記録できる最大曲数と時間の目安

1曲4分のATRAC形式およびMP3形式の曲だけを転送した場合で計算しています。他の再生できる音楽ファイル形式では、増減する可能性があります。

ビットレート	曲数	時間
48kbps	1,285曲	約85時間40分
64kbps	965曲	約64時間20分
128kbps	480曲	約32時間00分
256kbps	240曲	約16時間00分
320kbps	190曲	約12時間40分

容量(ユーザー使用可能領域)

2 GB (約1.73 GB=1,858,600,960バイト)[*1]

*1 本機ではメモリの一部をデータ管理領域として使用しているため、ユーザー使用可能領域は一般的な容量表示とは異なります。

ヘッドホン

形式：密閉ダイナミック型
ドライバーユニット：13.5mm、ドーム型(CCAW採用)

インターフェース

USB miniBコネクタ
Hi-speed USB(USB 2.0 準拠)

動作温度

5 ～ 35 ℃

電源

- 内蔵リチウムイオン充電式電池使用
- USB電源(付属のスタンドを接続して、パソコンから供給)

充電時間

パソコンのUSBコネクタからの充電の場合
約1.5時間

クイック充電

約3分間の充電で、約90分間の再生(MP3 128 kbps再生時)

電池持続時間(連続再生時)

使用状況や周囲の温度によって再生時間は異なります。

ATRAC 48 kbps再生時	約8時間
ATRAC 128 kbps再生時	約7時間
ATRAC 132 kbps再生時	約8時間
MP3 128 kbps再生時	約12時間
WMA 128 kbps再生時	約9時間
AAC-LC128 kbps再生時	約9時間
リニアPCM 1,411 kbps再生時	約11時間

質量

約35 g(JEITA)[*1]

*1 電子情報技術産業協会(JEITA)の測定方法に基づいています。

推奨ACアダプター

AC-NWUM50A

動作環境

下記環境を満たすすべてのパソコンで動作を保証するものではありません。

- パソコン

以下のOSを標準インストールしたIBM PC/AT互換機専用です。
Windows® XP*[1] Home Edition (Service Pack 2 以降) / Windows® XP*[1] Professional (Service Pack 2以降) / Windows Vista® Home Basic (Service Pack 1) / Windows Vista® Home Premium (Service Pack 1) / Windows Vista® Business (Service Pack 1) / Windows Vista® Ultimate (Service Pack 1)(日本語版標準インストールのみ。マイクロソフト社サポート対象外のOSには非対応。)

*1 64ビット版OSには非対応

- CPU

Pentium® Ⅲ 500 MHz以上
Windows Vistaの場合は800 MHz以上

- メモリ

256 MB以上(Windows® XP)、
512 MB以上(Windows Vista®)
Windows Vista Ultimate/Business/Home Premiumの場合 1 GB以上推奨

- ハードディスクドライブ

200 MB以上の空き容量が必要です。
Windows のバージョンによってはそれ以上使用する場合があります。また、音楽データを扱うための空き容量がさらに必要です。

- サウンドボード
- ディスプレイの設定

画面の解像度：800 × 600 ピクセル以上(1,024 × 600 ピクセル以上を推奨)
画面の色：High Color(16 ビット)以上(256以下では正しく動作しない場合があります)

- USBポート(Hi-Speed USB推奨)
- Internet　Explorer 6.0以上がインストールされている必要があります。
- CDDBを利用する場合や、SonicStageでバックアップしたデータを復元する場合は、インターネットへの接続環境が必要です。

以下のシステム環境での動作保証はいたしません。

- 自作パソコン
- 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
- マルチブート環境
- マルチモニタ環境
- Macintosh

デザインや仕様は予告なく変更することがあります。

商標について

- “ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- SonicStageおよびそのロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plus、ATRAC Advanced Losslessおよびそれぞれのロゴはソニー株式会社の商標です。
- 12 TONE ANALYSISおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- ZAPPINおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- PlayStationは株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- ネットジュークはソニー株式会社の商標です。
- Microsoft およびWindows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- 本機はドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。
- 本機はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Apple、MacintoshおよびiTunesは米国および他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- PentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、デジタルミュージックプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- ホームページで調べるには ⇨ ウォークマン カスタマーサポートへ

(http://www.sony.co.jp/walkman-support/)
デジタルミュージックプレーヤーに関する最新サポート情報や、その他よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。
※本機へ曲を転送できる機器との接続に関する詳細情報につきましても上記ホームページをご確認ください。

- 電話・FAXでのお問い合わせは ⇨ ソニーの相談窓口へ(下記電話・FAX番号)
- お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

◆セット本体に関するご質問時：

- 型名：本体裏面に記載
- 製造(シリアル)番号：本体裏面に記載
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

◆付属のソフトウェアに関連するご質問時：
質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境を事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。
http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口
フリーダイヤル …………0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話 …………0466-31-2511

修理相談窓口
フリーダイヤル …………0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 …………0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「300」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX(共通) 0120-333-389
受付時間 月～金:9:00～20:00　土・日・祝日:9:00～17:00

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1